



貝塚市

総合政策部 魅力づくり推進課
広報・シティプロモーション担当
藤木・遠藤
TEL:072-433-7059
FAX:072-433-7233

義務教育学校・二色学園8年生による「未来へのアクション」 ～うどんでつなぐ多文化共生と、アマモで守る二色の海～

貝塚市立二色学園（義務教育学校）の8年生は、総合的な学習の時間（探究学習）において、自ら課題を見つけ、解決に向けたアクションを起こしています。

この度、生徒たちの熱意から始まった「多文化共生プロジェクト」の最終交流会と、地域の環境保全をめざした「アマモ再生プロジェクト」の海への移植活動を、下記の通り実施いたします。

生徒たちが自ら企画し、地域住民や専門機関と連携しながら進めてきた「生きた学び」の集大成です。子どもたちの主体的な活動の様子をぜひ取材・報道いただけますようお願いいたします。

記

1. 多文化共生プロジェクト：うどんで繋がる世界の絆

昨夏、生徒の発案で貝塚市在住の技能実習生を盆踊りに招待したことをきっかけに交流が始まりました。今年度最後の交流として、食文化を通じた相互理解を深めます。

日 時：3月19日（木） 午前8時45分～午後0時30分

場 所：貝塚市立二色学園（調理室・体育館）

内 容：技能実習生（ネパール、スリランカ出身）と一緒に手打ちうどん作り
レクリエーションを通じた多文化交流

参加者：二色学園8年生、技能実習生 7名（予定）

2. アマモ再生プロジェクト：二色の浜へのアマモ移植

海の環境保全をめざすグループが、貝塚市立自然遊学館の協力を得て、海草「アマモ」の育苗に取り組んできました。丹精込めて育てた苗を、いよいよ二色の浜の海へ移植します。

日 時：3月21日（土） 午後1時30分～（1時間程度）

場 所：二色の浜公園 海辺（自然遊学館付近）

内 容：学園内で育苗セットを用いて栽培してきたアマモ苗の海への定植
自然遊学館 学芸員の指導による環境学習のまとめ

参加者：二色学園8年生（担当グループ）、自然遊学館スタッフ

【問合せ先】

貝塚市教育委員会教育部 学校教育課
主幹 浅井 玄太
TEL 072-433-7113 FAX 072-433-7053
E-mail gakkokyoiku@city.kaizuka.lg.jp